

2024年度 前期

留学生教育・支援センター

日本語プログラム 「中級 I」 シラバス

Subject	Day・Period	Teacher	Page
中級 I 会話	木 1	日暮	… 1
中級 I 作文	水 1	古本	… 2
中級 I 読解	月 3・4	日暮	… 3
中級 I 聴解	火 2	古本	… 4
中級 I 漢字	木 2	郭	… 5

2024 年度 前期	曜日・校時	木曜日 1 校時	コマ数	1 コマ
授業科目	中級 I 会話			
担当教員名	日暮 康晴		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	あいて はなし き 相手の話をよく聴きながら、自分が言いたいことが話せるようになる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
① 絵を見ながら、話を聴きます。 ② 目標を確認します。ポイントを理解します。表現・ことばの例を覚えます。 ③ 話を聴きます。会話を考えます。 ④ まとめ + α				
第 1 週	4/11	オリエンテーション・自己紹介・Part 0 音や形の変化、男ことば・女ことば		
第 2 週	4/18	Part 1 話しを始める Unit 1・Unit 2		
第 3 週	4/25	Part 1 話しを始める Unit 2(続)・Unit 3		
第 4 週	5/9	Part 1 話しを始める Unit 4・Unit 5		
第 5 週	5/16	Part 2 話しを続ける Unit 6・Unit 7		
第 6 週	5/23	Part 2 話しを続ける Unit 7(続)・Unit 8		
第 7 週	5/30	Part 2 話しを続ける Unit 8(続)・Unit 9		
第 8 週	6/6	会話テスト I Part 1・2 テストフィードバック・振り返り		
第 9 週	6/13	Part 3 話しを変える Unit 10		
第 10 週	6/20	Part 3 話しを変える Unit 11		
第 11 週	6/27	Part 4 話しを変える Unit 12		
第 12 週	7/4	Part 4 話しを変える Unit 13		
第 13 週	7/11	Part 4 話しを変える Unit 14・Unit 15		
第 14 週	7/18	まとめ・振り返り		
第 15 週	7/25	会話テスト 2 Part 1~4(主に3・4)		
教科書・教材等	『にほんご会話上手!』岩田夏穂・初鹿野阿れ、アスク出版			
成績評価の方法・ 基準等	会話テスト:50%(テスト1:20%、テスト2:30%)、授業への参加度:30%、宿題:20% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行、家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 前期	曜日・校時	水曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級I作文			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	<p>(1) 適当なやり方で、友達や先生に e-mail や手紙を書くことができる。</p> <p>(2) マナーを守って、SNS に投稿できる。</p> <p>(3) 自分のことについて、段落の長さともとまりで詳しく書くことができる。</p> <p>(4) 基本的な書き言葉のルールを使って、単文を書くことができる。</p>			
<p>授業概要 / 毎週の授業内容を含む</p> <p>まず、家で宿題をしてください。授業中は、「新しい宿題の確認」、「宿題のシェアとフィードバック」、「書く練習」をします。</p>				
第1週	4/10	Course Orientation, Write your CV		
第2週	4/17	How to type Japanese (Your laptop needed)		
第3週	4/24	Write e-mails		
第4週	5/8	Write about your hometown		
第5週	5/15	原稿用紙の使い方を知る, 人を紹介する		
第6週	5/22	作り方を説明する		
第7週	5/29	自分の出身地と日本を比べる		
第8週	6/5	自分の意見を述べる		
第9週	6/12	図・表を説明する		
第10週	6/19	暑中見舞いを書く		
第11週	6/26	中間試験		
第12週	7/3	句読点の打ち方, 書き言葉(普通体)		
第13週	7/10	書き言葉(連用中止形)		
第14週	7/17	いろいろな書き言葉		
第15週	7/24	間接話法, 復習		
第16週	7/31 (TBC)	期末試験		
教科書・教材等	配付資料			
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 宿題(予習10%, 復習35%, Padlet への投稿20%): 65%</p> <p>(2) 中間試験: 15% (3) 期末試験: 10% (4) 授業での積極的な学習態度: 10%</p> <p>注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p><u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u></p> <p>(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>			
備考 (準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>			

2024年度 前期	曜日・校時	月曜日・3校時、4校時	コマ数	2コマ
授業科目	中級 I 読解			
担当教員名	日暮 康晴	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	辞書を使って、JLPT N3~N2レベルの文章が読めるようになる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
1課につき3コマのペースで進めます。かならず教科書を予習して授業に参加してください。				
		3校時	4校時	
第1週	4/8	オリエンテーション	同左	
第2週	4/15	第1課 音楽と音の効果	同左	
第3週	4/22	第1課 音楽と音の効果	第2課 いい数字・悪い数字	
第4週	5/13	第2課 いい数字・悪い数字	同左	
第5週	5/20	第3課 「面白い」日本	同左	
第6週	5/27	第3課 「面白い」日本	第4課 くしゃみ	
第7週	6/3	第4課 くしゃみ	同左	
第8週	6/10	復習(第1課~第4課)	テスト①(第1課~第4課)	
第9週	6/17	第5課 私の町	同左	
第10週	6/24	第5課 私の町	第6課 この日に食べなきゃ、意味がない!	
第11週	7/1	第6課 この日に食べなきゃ、意味がない!	同左	
第12週	7/8	第7課 お相撲さんの世界	同左	
第13週	★7/16	第7課 お相撲さんの世界	第8課 第一印象	
第14週	7/22	第8課 第一印象	同左	
第15週	7/29	復習(第5課~第8課)	テスト②(第5課~第8課)	
★ 7月16日(火)は月曜授業日です。				
教科書・教材等	『中級を学ぼう 中級前期 第2版』平井悦子・三輪さち子、スリーエーネットワーク			
成績評価の方法・基準等	授業への参加度 10%、宿題 20%、テスト 70%(テスト①:35%、テスト②:35%) 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

ねんど ぜんき 2024年度 前期	ようび こうじ 曜日・校時	かようび こうじ 火曜日・2校時	すう コマ数	1コマ
じゅぎょう か もく 授業科目	ちゅうきゅう ちようかい 中級 I 聴解			
たんどうきょういんめい 担当教員名	ふるもと ゆみ 古本 裕美	e-mail	じゅぎょうしよにち つうち 授業初日に通知	
じゅぎょうとうたつもくひよう 授業到達目標	<p>(1) かいわ さんか かいわ すず のうどうてき あいて はなし き 会話に参加したり会話をさらに進めたりするために、能動的に相手の話を聞くことができる。</p> <p>(2) あいて はなし き あと しぜん はな つか ひようげん た 相手の話を聞いた後に、自然な話しことばで使われる表現(e.g. ながつ。/食べちゃった/あー、やっぱり etc.)をつか てきせつ う こた を使って適切な受け答えができる。</p>			
<p>じゅぎょうがいよう まいしゅうごと じゅぎょうないよう ふく 授業概要/毎週の授業内容を含む</p> <p>まず、いえ しゅくだい きょうしつ にしゅうかん ひと べんきょう いっしゅう め おな かいわ 家で宿題をしてください。教室では、二週間で一つのユニットを勉強します。一週目は、パターンが同じ会話をいくつか聞きます。そして、それぞれの内容を理解します。どのようにほんのう かんが にしゅう め あいて はなし き づちをうったり質問したりする練習をします。そして、表現を復習します。ユニットが二つ終わるごとにクイズがあります。</p>				
第1週	4/9	Course Orientation, Build-up of Information①「Unit 1 Takoyaki party」		
第2週	4/16	Build-up of Information① //		
第3週	4/23	Build-up of Information① //		
第4週	5/7	Build-up of Information②「Unit 2 What? You, too?」		
第5週	5/14	Build-up of Information② //		
第6週	5/21	Build-up of Information③「Unit 3 Staying healthy with smoothies」 クイズ①		
第7週	5/28	Build-up of Information③ //		
第8週	6/4	予測聞き取り①「Unit 4 桜の下でランニング」		
第9週	6/11	予測聞き取り① //		
第10週	6/18	予測聞き取り②「Unit 5 なんかいことあった?」 クイズ②		
第11週	6/25	予測聞き取り② //		
第12週	7/2	背景情報活用①「Unit 6 これがおすすめ」		
第13週	7/9	背景情報活用① //		
第14週	7/23	背景情報活用②「Unit 7 温泉大好き」 クイズ③		
第15週	7/30	背景情報活用② //		
きょう かしよ きょうざいどう 教科書・教材等	『リアルな会話で学ぶ にほんご初中級リスニング Alive』 かまた おさむ かんしゅう しゅばん (鎌田 修(監修), ジャパンタイムズ出版, ISBN=978-4-7890-1801-2, 2860円)			
せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法・ 基準等	<p>(1) 宿題:50% (2) クイズ:30% (3) 授業での積極的な学習態度:20%</p> <p>ちゅうい じゅぎょう ぜんかいしゅつせき げんそく じゅぎょう しゅつせき じすう じゅぎょう おこな じすう ぶん 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に たっ ばあい せいせきひょうか あた 達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>			
アクセシビリティ	<p>ながさきだいがく すべて がくせい びようどう きょういく う きかい かくほ しゅうがく さまた う しゃかい 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 てきしょうへき じよきよおよ ごうりてきはいりよ ていこう とく じゅぎょう ごうりてきはいりよう 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、たんどうきょういん じょうきれんらくさきさんしやう ひろば しょう がくせい し えんしつ そうだんくだ は、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>ひろば しょう がくせい し えんしつ れんらくさき アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>			
びこう 備考 (準備学習等)	<p>してき りゆう りよう かぞくほうもん う ばあい にちじ へんこう みと 私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めな い。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)によ り、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、 てんすう かくとくてんすう 点数は獲得点数の90%となる。</p>			

2024年度前期	曜日・校時	木曜日 2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 漢字			
担当教員名	渡邊 佐智子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	中級レベル(日本語能力試験 N3~N2 レベル)の漢字を中心に、学習者が生活の中で必要な漢字、覚えておくと便利な漢字が“使える”ようになるための基礎力を身につける。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

- ・PART1からPART4では、漢字のどんなところに注目すれば新しい漢字や言葉を覚えやすくなるのかを、練習問題を通してわかるようになる。
- ・PART5は、実践トレーニングで、身近なものから情報を得る練習をする。
- ・毎回、課題(assignment)を出す。

第1週	4/11	オリエンテーション、PART0
第2週	4/18	PART1 Step1
第3週	4/25	PART1 Step2
第4週	5/9	PART2 Step1
第5週	5/16	PART2 Step1/Step2
第6週	5/23	復習
第7週	5/30	中間試験(PART1~PART2)
第8週	6/6	PART3 Step1
第9週	6/13	PART3 Step2
第10週	6/20	PART3 Step3
第11週	6/27	PART4 Step1/Step2
第12週	7/4	PART4 Step2
第13週	7/11	PART5 Step1
第14週	7/18	PART5 Step2
第15週	7/25	復習
第16週	8/1	期末試験(PART3~PART5)

教科書・教材等	『初級が終わったら始めよう にほんご漢字トレーニング』(アスク出版)
成績評価の方法・基準等	授業への参加度(出席・授業態度)20%、課題提出 20%、定期試験 60% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

**留学生教育・支援センターで開講されている
日本語プログラムでの各クラスのレベルについて**

クラス名	レベル	レベルについての説明	受験可能な JLPT (日本語能力試験) のレベル	CEFR (ヨーロッパ言語 共通枠) のレベル
初級Ⅰ	初級 前半	<p>初歩的な文法・漢字（100 字程度）、語彙（800 語程度）を習得し、日常生活に必要な最低限度の会話ができ、平易な文、または短い文章が読み書きできる能力。日本語を 150 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。 ・自分や他人を紹介することができ、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりできる。 ・もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。 	N5	A1 A2-1
初級Ⅱ	初級 後半	<p>基本的な文法・漢字（300 字程度）・語彙（1,500 語程度）を習得し、日常生活に役立つ会話ができ、簡単な文章が読み書きできる能力。日本語を 300 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な個人的情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。 ・簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。 ・自分の背景や身の回りの状況、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。 	N4	A2-2
中級Ⅰ	中級 前半	<p>基本文法の応用ができ、漢字（700 字程度）・語彙（3,500 語程度）を習得し、一般的なことがら、日常的な話題について、簡単な会話ができ、読み書きできる能力。日本語を 400 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば主要点を理解できる。 ・その言葉が話されている地域を旅行しているときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。 ・身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結びつけられた、脈絡のある文を作ることができる。 ・経験、出来事、夢、希望、野心を説明し、意見や計画の理由、説明を短く述べるができる。 	N3	B1
中級Ⅱ	中級 後半	<p>やや高度な文法・漢字（1000 字程度）・語彙（6,000 語程度）を習得し、少し高度な一般的なことがら、日常的な話題について、会話ができ、読み書きできる能力。日本語を 600 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的かつ具体的な話題の複雑な文の主要な内容を理解できる。 ・お互いに緊張しないで母語話者とやり取りができるくらい流暢かつ自然である。 ・かなり広汎な範囲の話題について、明確で詳細な文を作ることができ、さまざまな選択肢について長所や短所を示しながら自己の視点を説明できる。 	N2	B2
上級Ⅰ	上級 前半	<p>高度な文法・漢字（1,500 字程度）・語彙（8,000 語程度）を習得し、大学における学習・研究の基礎として役立つことを目指す。日本語を 800 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の専門分野に関する非常に専門的な資料から、情報、考え、意見を読み取ることができる。 ・論拠、論点を整然と展開して、エッセイやレポートを書くことができる。その際、重要な点や関連する補足事項の詳細を、適切に強調することができる。 ・正確に自分の考えや意見を表現できる。また、説得力をもって議論の複雑な道筋を提示し、それに反応できる。 ・記述とプレゼンテーションを明確かつ体系的に展開できる。その際、要点を失わずに、関連する詳細情報を付け加えて、内容を補足できる。 		
上級Ⅱ	上級 後半	<p>高度な文法・漢字（2,000 字程度）語彙（10,000 語以上）を習得し、大学における学習・研究の基礎としても役立つような総合的に高い日本語レベル。日本語を 1000 時間以上学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文を理解することができ、含意を把握できる。 ・言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。 ・社会的、学問的、職業上の目的に応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。 ・複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文を作ることができる。その際、文を構成する字句や接続表現、結束表現の用法をマスターしていることがうかがえる。 	N1	C1 C2

※留学生教育・支援センターでは、以下のような日本語クラスを開講しています。

初級Ⅰ (5 単位, 週 5 コマ)	中級Ⅰ読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級Ⅰ読解 (2 単位, 週 2 コマ)
初級Ⅱ (5 単位, 週 5 コマ)	中級Ⅰ聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅰ総合 (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅰ会話 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅱ総合 A (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅰ作文 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅱ総合 B (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅰ漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅱ総合 C (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅱ読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級Ⅱ総合 D (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅱ聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	日本語能力試験 N1 対策講座 (1 単位, 週 1 コマ)
	中級Ⅱ会話 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級Ⅱ作文 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級Ⅱ漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 A (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 B (1 単位, 週 1 コマ)	

* 週 1 コマとは、1 週間に 90 分の授業を 1 回行うことを指します。

(本ページのみ：2015/07/30 作成, 2018/01/26 更新)